

第5章 本市教育の方向性

1 基本理念

前章までに記述してきたように、昨今の急激な社会変化の中で、市民との協働によるまちづくりをめざし、活力ある社会を築いていくためには、健康で創造性に富む人材の育成が求められています。

そのためには、生涯にわたり学び続けることを通じて市民一人ひとりが新しい知識や能力を獲得し、また、自ら課題を見つけ、自ら学び考える力や、人や自然を思いやることのできる豊かな人間性を育むことが重要です。

特に、子どもたちが基本的な生活習慣や倫理観、自制心や自律心などを習得するためには、家庭の教育力の向上を図る必要があることから、保護者に対する学習機会や情報の提供および教育相談の充実等に努めます。また、地域の各種行事やボランティア活動などへの参加を通じて、地域の一員として子どもを育てていくため、より一層地域の教育力の向上を図ることが必要です。

学校教育においては、基礎学力の向上を図り、子どもたちが健やかで心豊かな学校生活を過ごすことができるよう、学校・家庭・地域との連携および協力を強化するとともに、教育の理念である社会性、公共性を子どもたちが身に付けられるよう努めます。

また、市民が自ら進んで学習できる環境づくりや広範な生涯学習を積極的に展開するとともに、スポーツ・レクリエーション活動を推進し、いつでも、どこでも、だれもが生涯にわたり、自分らしく、いきいきとした生活を送り、学び続けることのできる生涯学習社会の実現をめざします。

そこで、教育基本法第17条第2項に基づき策定する「越谷市教育振興基本計画」では、本市の教育行政を進めていくうえでの基本的な考え方として、概ね10年先を見据えた5年間に取り組むべき施策を市民に明確に示すにあたり、次の基本理念を掲げます。

【教育基本法から抜粋】

(教育振興基本計画)

第17条 政府は、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び構すべき施策その他必要な事項について、基本的な計画を定め、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

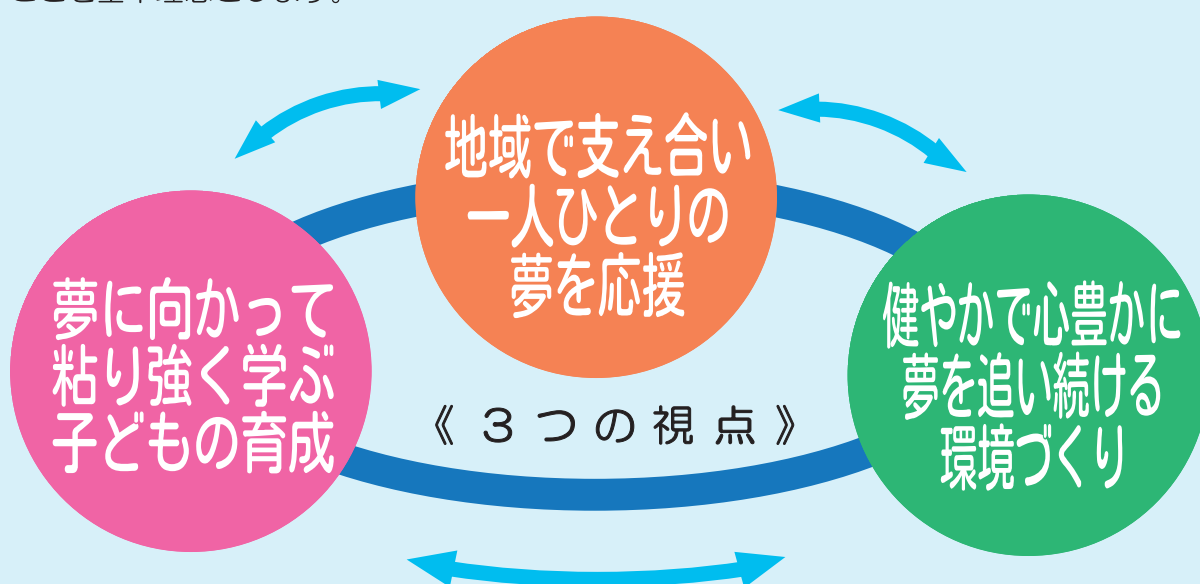
2 地方公共団体は、前項の計画を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない。

基本理念

生涯学習社会の実現をめざして

～いきいきとだれもが夢に向かって輝く越谷教育～

現代は、^{※1}知識基盤社会の一層の進展や少子高齢化、環境問題等、変化の激しい先行き不透明な時代であると言われていています。このような中で、希望を胸にいきいきと輝きながら生きていくためには、「夢」を持ち「夢」の実現に向かって自己を磨き続けることが必要であると考えます。そこで、次の3つの視点が確立した社会を生涯学習社会ととらえ、その実現をめざすことを基本理念とします。



1 夢に向かって粘り強く学ぶ子どもの育成

本市の未来を担っていく子どもたちに対し、確かな学力や豊かな心、健やかな体をバランスよく育成することにより生きる力を育て、将来の夢や生き方についての展望をもたせます。

2 地域で支え合い一人ひとりの夢を応援

市民と行政が連携・協力し、市民一人ひとりが関わり合い、結び合い、支え合うことにより、地域社会全体の教育力を高めるとともに、総がかりで一人ひとりの夢を応援します。

3 健やかで心豊かに夢を追い続ける環境づくり

だれもが自己実現に向け、健やかで心豊かな日々をおくり、元気でいきいきと生涯にわたって夢を追い続けられる環境をつくります。

¹知識基盤社会：新しい知識・情報・技術が政治・経済・文化をはじめ社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す社会のことです。

2 本市教育の将来像

越谷市の教育では、前ページの「生涯学習社会の実現をめざして」という基本理念に基づき、概ね10年後に「いきいきとだれもが夢に向かって輝いていること（＝生涯学習社会の実現）」をめざします。このページ（40～43頁）では、本市の10年後のイメージ（夢）を、子どもパネルディスカッションや学生議会、さらには、各種教育関係団体等の皆さんから出された意見等を踏まえ、吹き出しの中に示しています。

また、本計画の策定にあたり、次代を担う子どもたちは、どのような将来像を思い描いているのかを知るため、「わたしの夢～将来の越谷市がこうなったらいいな、わたしはこんな人になりたいな～」をテーマに小中学生から絵画作品を募集したところ、305点の応募があり、優秀作品18点を選考しました。これらの優秀作品18点については、このページで掲載しているほか、計画書の表紙などにも掲載しています。子どもたちのイメージする本市の将来像をご覧ください。（敬称略）



おおわ だゆうき
越谷市立鷺後小学校 1年 大和田悠紀

「ゆめの天きの町」

にじをつくる人になりたいです。

各学校において、特色のある魅力的な活動が展開され、子どもたち一人ひとりが目を輝かせています。

地区センター・公民館の講座に参加したことがきっかけで、自分らしい趣味を見つけ、夢中になって取り組んでいます。



てばかいおな
越谷市立東越谷小学校 5年 手計彩央菜

「楽しいマンション」

未来の越谷が土手がにぎやかになって、風船がたくさんある越谷になってほしいです。

川沿いの道や緑道などでは、健康的にウォーキングする人々でにぎわい、すれ違うたびにあいさつが交わされます。

ポイ捨て、放置自転車、公共物への落書きなどがなくなり、みんなが社会のルールを守り、行動しています。



越谷市立鷺後小学校 2年 ^{さいとう} 斉藤 のあ
「カブトムシとおさんぽ」

なかよしのカブトムシと公園やお店などをいっしょにたくさん歩いてみたいです。

まちでは、子どもたちが外国人へ英語を使って、道案内をしています。

だれもが暮らしやすいバリアフリーの環境の中、みんなで支え合って生活しています。



越谷市立東越谷小学校 5年 ^{さいとうなるみ} 斉藤菜瑠美
「キラキラしゃぼん玉」

未来の越谷はこんなしゃぼん玉パークみたいに楽しそうになってほしいなと思いながら描きました。

休日には、読書を楽しむ人、伝統文化に興じる人、健康スポーツに汗を流す人、学校や地区センター・公民館でボランティア活動に励む人などが余暇を楽しんでいます。



越谷市立大相模小学校 3年 ^{なかむら けいすけ} 中村 圭佑
「ふうせんの国でワタリーと遊ぼう」

きょうりゅうの「ワタリー」といっしょに、遊びたいという夢を描きました。ふうせんにつかまって「ワタリー」と背くらべをしています。

各教室では、最新の情報通信機器などが充実した学校環境の中で、子どもたち一人ひとりが誇らしげにパソコンを使ってプレゼンテーションを行っています。



越谷市立大沢小学校 6年 ^{さとう}佐藤 ^{だいき}大暉

「楽しく泳ぐ魚の家族」

未来の越谷市の川もこんなにきれいで魚の楽園になることを願って描きました。



越谷市立北越谷小学校 4年 ^{わたなべ}渡辺 ^{たくみ}匠海

「うちゅう電車ののってみたい」

でんしゃがうちゅうにとんでいて、いえや、人がそらをとべたらいいなと思ってこのえをかきました。

越谷市の未来を担うすべての子どもたちが、自分らしさを生かしながら、そして地域の人たちに見守られながら育っています。

スポーツ・レクリエーション活動のさらなる充実により、町全体が活気に満ちあふれています。

老人ホームや一人暮らしの高齢者のお宅に子どもたちが出向き、明るい歌声を届けるなどのふれあいが、高齢者を元気づけています。



越谷市立東越谷小学校 5年 ^{さかい}酒井 ^{りな}梨菜

「いろとりどりの不思議な町」

いろとりどりで楽しくみんなが遊べる町です。

生涯学習の講座や教育関連施設が充実していることから、市民一人ひとりが越谷に住んで良かったと思っています。

越谷市で生まれ育った子どもの中から、ノーベル賞を受賞したり、世界で認められる人材が活躍しています。



越谷市立弥栄小学校 5年 かたおか しょうき 片岡 翔希
「新世界」

ぼくがしょうらい大人になったらぼくがかいた絵のようになるといいと思ってかきました。



越谷市立鷺後小学校 2年 たかはし ちさと 高橋 知里
「ザリガニとあそんだよ」

大好きなザリガニの背中にのって友だちみんなと越谷のまちをさんぽしたいです。

様々な教育活動やボランティア活動を通じて、幼・保・小・中・高・大学生などの異年齢間の交流が行われています。

今まで一生懸命仕事に励んでいた人たちも、定年退職後は、だれもが笑顔で地域活動に取り組んでいます。



越谷市立大沢小学校 1年 こすげ かえて 小菅 楓
「自然いっぱい」

きせつがかわるたびに、いろいろなおしゃれをする木や花にかこまれて、いつまでもなかよしの友だちとおもいきり遊びたいです。

3 基本目標

本計画は、今後10年先を見据えたうえで、5年間に取り組むべき教育施策を総合的かつ計画的に推進するため、本市教育のめざすべき姿を明確に示し、市民の皆さんにもこの計画をご理解いただき、市全体で教育に取り組んでいく契機とするものです。

本計画の施策展開にあたっては、基本理念である「生涯学習社会の実現をめざして」を踏まえ、本市教育の将来像実現に向けての3つの視点を確立させるため、次の3つを基本目標として推進します。

(基本目標1) 生きる力を育む学校教育を進める

4つの施策の方向、16の施策、72の主な取り組み

⇒「夢に向かって粘り強く学ぶ子どもの育成」

(基本目標2) 生涯にわたる学びを充実し、地域の文化を創造する

2つの施策の方向、9つの施策、50の主な取り組み

⇒「地域で支え合い一人ひとりの夢を応援」

(基本目標3) 生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しめる環境をつくる

4つの施策の方向、9つの施策、71の主な取り組み

⇒「健やかで心豊かに夢を追い続ける環境づくり」